

ブラックダイヤモンド メサ 取扱説明書

※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

設営方法

- テントを地面に広げて下さい。次にポールの束を注意深く解いて下さい。ポールを組み立て、短いクロスボルがテント両サイドのドアからドアに向かって位置し、X字型の長いポールセクションがテントの各コーナーに向かうように置いて下さい。このときハブのメタルループ（穴の開いた金属製の突起）がテント側を向くようにして下さい。
- 長いポールの1方のエンドチップをテントのコーナーグロメットに通し、ポールを湾曲させ、もう一方のエンドチップをテント対角線上のコーナーグロメットに通して下さい。もう1本のポールも同様にコーナーグロメットに通して下さい（図1）。
- テントのプラスチックフックをポールに引っかけます。最も高い場所のフックはハブのメタルループに引っかけて下さい。最後にテントドア上のグロメットに短いクロスボルを通します（図2）。
- フライシートを広げテントの上にかぶせます。このときフライシート4隅の色分けされたウェビングとテント4隅のウェビングが同じ色どうしになるように接続して下さい。つまりフライの黒いウェビングはテントの黒いウェビングと、オレンジはオレンジと接続して下さい（図3）。
- フライに縫いつけられている2つのベルクロテープ（テントのドアの真上に位置します）で短いクロスボルを止めて下さい。
- テント各コーナーのアジャストクリップを調整してフライのテンションが均一になるようにして下さい。
- テント各コーナーとフライの前室をすべてベグ止めして下さい。前室は必要に応じて片側を開けた状態にすることができます（図4）。
- テントを設営したらすぐに地面にベグ止めして下さい。ほんの少しの風でもテントは吹き飛ばされ、深刻なダメージを受けることがあります。

換気

テントは常に適度な換気を保って下さい。風雨が強くない限りドアの上側を少し開けておくことをお奨めします。

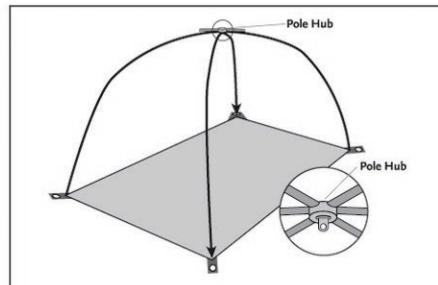


Figure 1



Figure 2



Figure 3

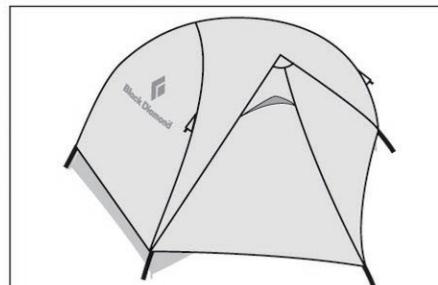


Figure 4

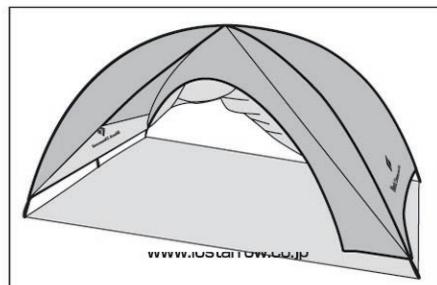


Figure 5

目止め

テントフロア内側の縫い目とフライシート内側の縫い目には防水のためにあらかじめシームテープ処理が施されています。目止め剤を新たに塗る必要はありません。テントが傷んできて漫水が見られるようになったら、漏水箇所にだけシームグリップのような市販の目止め剤を塗って下さい。目止めは目止め剤の取扱説明書に従って行い、必ず生地の内側に塗るようにして下さい。

ペグダウン

設営時は、全てのステークポイントを設営のつどペグダウンして下さい。ペグダウンは状況に応じて行うものではありません。45kg 近い荷物を入れたテントさえ、わずかな風であっさりひきずられてしまうケースがあるので、注意が必要です。

積雪時の使用

- テント周囲でショベルを使う場合は厳重に注意して下さい。薄いテント生地はショベルのブレードで簡単に破れてしまいます。
- テントに付いた雪は、プローブやショベル、аксスなどの固い物で決して払わないで下さい。テント生地が傷んでしまいます。

グラウンドクロスの取り付け方

メサ、ビスタには専用のグラウンドクロスがオプションで用意されています。グラウンドクロス各コーナーのグロメットにコードを通してループを作って下さい。このループをテント本体の角にあるウェビングループに通した上で、ペグダウンして下さい。吊り下げる、ペグダウンするなどして、グラウンドクロスをタープとして使うこともできます。グラウンドクロスとテントのレインフライだけを組み合わせて、自立式の日除けやレインタープとして使用することもできます。グラウンドクロス各コーナーのグロメットにポール先端のチップを通して組み立て、その上にフライをかぶせ、同じ色のウェビングどうしをバックルで接続して下さい。

警告

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は、その製品を使用中に発生した直接、間接、突発的、その他いかなる種類の損害に対して責任を負うものではありません。製品を使用される方はご自分の行動、活動、およびそれらに起因する結果に対して責任を持つ必要があります。

1年間保証

ご購入いただいたから1年間、第一購入者に限り、品質もしくは製造上の欠陥が見つかった場合無償交換いたします。欠陥が見つかった場合、ご購入店にお持ち込みいただくか、輸入代理店に直接お送り下さい。製品を無償にて新品交換いたします。無償交換をこの保証における責務の上限とし、保証期間の満了とともに、その責務も終了するものとします。

保証の対象外

以下のケースは1年間保証の対象外となります。

- 通常の損耗
- メーカーが認めている以外の部品を交換したり、製品に改造を加えたことによる損傷
- 間違った使い方や手入れによる損傷
- 事故、不注意、目的外の使い方をしたことによって生じた損傷

ブラックダイヤモンド日本総代理店

株式会社ロストアロー

〒350-2213 埼玉県鶴ヶ島市脚折1386-6

TEL : 049-271-7113(ユーザーサポート)

e-mail : info@lostarrow.co.jp

www.lostarrow.co.jp